

ご あ い さ つ

令和元年度より、会長に推挙され 6 年目になりました。歴代会長様の御意志により、奈良県体操協会発展のため、役員の皆様のご協力により、順調な運営を司って参りました。役員理事の皆様には、コロナ禍の中にあって種々ご心配をおかけし、その対応と運営にご尽力いただき、競技会等に盛り上げていただいたことに改めて御礼申し上げます。

昨年度は、各部門での選手の皆様においては、近畿、全国大会、世界大会の高いレベルの中で、将来に繋がる顕著な成果を挙げていただきました。奈良県に誇れる優秀な選手と指導者の皆様に熱く御礼申しあげます。なかでも新体操では、中村知花さん（フェアリージャパン）のアジア選手権上位入賞、ほか世界大会入賞。また、体操競技の全日本ジュニア選手権で山本蓮さん（ガンバ体操クラブ）の種目別上位入賞、近畿高校女子団体入賞（奈良大附属高校）などの各選手の活躍など、今後の飛躍に期待が見られ本当に嬉しい成果でもありました。指導者の熱い御努力に謝意を申し上げます。

令和 13 年度には、本県で国民スポーツ大会(国体)が開催されることが決定されています。徐々にその機運が高まっているなかで奈良県体操協会も 2 年前から役員組織の拡充や選手育成強化のあり方など、計画的に種々プログラミングを関係者のなかで工夫、検討していただいています。少しずつではありますが、その展望をふまえ着実な歩みを創造し、強靱な体操強会の原動力を構築しなくてはなりません。理事の皆様と共に一丸となって万全な準備を進めて参りたいと思います。

おわりに、協会関係者の日頃の御苦勞に感謝を申し上げるとともに、今後とも体操協会発展のため、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

奈良県体操協会
会長 浅井 廣